

もくじ

はじめに 2	
はじめのまんが	6

<mark>〔1</mark>章〕 光ってなんだろう

どうして見えるの?……8 光とかげ…… 10

光はまっすぐ進む…… (12)



競のふしぎ……… 14 競で光をはねかえそう……… 16 競の世界をのぞいてみよう……… 18 レンズのふしぎ……… 20 コップのレンズでおもしろ実験……… 22



3章 光はあたたかい

日なたと日かげ…… 24 白と黒、あたたかさくらべ…… 26

虫めがねで焦点さがし…… 28

光の熱でめだまやき作り…… 30



4章 光は色あざやか

光が見せるさまざまな色……… 32 光をまぜてみよう……… 34 すべての色は 3 原色でできている……… 36 光のショータイム ~カラフルコマ~…… 38 色のかげ……… 40 光は虹色……… 42 見えない光 ~紫外線と赤外線~…… 44 光のショータイム ~光る絵~…… 44





光の波を感じてみよう…… 48 へんこうばん 偏光板であそんでみよう…… 50



点滅する光、そろった光······· 52 いろいろな光······ 54





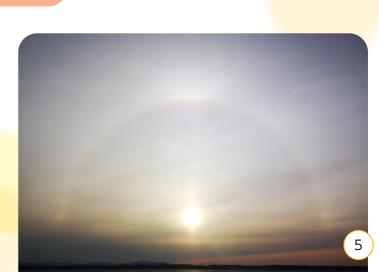
7章 技術の光・地球の光・宇宙の光

技術の光・地球の光······ 56 ブラックホールのなぞ····· 58

おわりのまんが……… 60

おわりに…… (61)

さくいん…… 62



光であそぼう

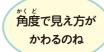
鏡の世界をのぞいてみよう

鏡と鏡を向きあわせると、鏡にうつった世界がどんどん続きます。そして、 向きあわせ方をかえると、見え方もいろいろに。さあ、実験してたしかめましょう。

しまっと /

やってみよう

2枚の鏡に角度をつけてならべて、 ひろがる世界をのぞいてみよう。





用意するもの -

- ●鏡2枚15cm×20cmくらい
- ●人形など (鏡のあいだにおくもの)

やり方

- 1) 鏡 2 枚を垂直に立てる。
- ② 2枚のはしをぴったりあわせ、角度をつけて立てる。
- ③ 鏡のあいだに、人形をおく。
- 4 ひらく角度をかえて、鏡の中を見てみよう。



人形がふえたり、 へったりする!









◆ 教えて! ◆ L 3 う先生 ◆

が。 鏡の世界って、 おもしろいね!



入ってみたく なっちゃうね!



どうして鏡と鏡をあわせるとものがいくつもに見えるの?

。 鏡は光を完全にきれいにはね返します。

では、鏡の前にもう一枚の別の鏡をおくとどうなるでしょうか。 がいったぜん 鏡で完全にきれいにはね返った光が、また別の鏡ではね返ります。

それがまた元の鏡にもどってきてはね返り、また別の鏡ではね返ります。

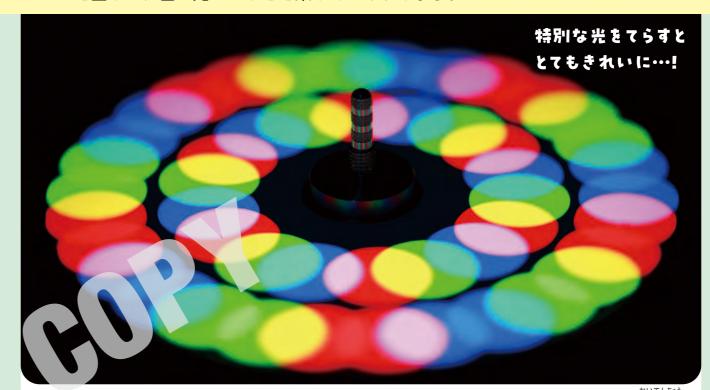
これが何回も何回もくり返されて、ものがいくつもあるように増えて見えるのです。

いざ、無限 ワールドへ!



光のショータイム ~カラフルコマ~

ですと 関すと 青編、 青編、 新しい色が…! かんたんな材料で作ったコマが、あっとおどろくカラフルなコマに変身します。 コマを回して、色と光のふしぎを楽しんでみましょう。



きっと/

蛍光カラフルコマを作り、特別なブラックライトを てらしながら、回してみよう。

丸いシールで こんなにきれいな コマができるなんて、 手品みたい!



同じことを 競売 特別なライトでやってみると… シールの色が浮かんでいるように見え てとてもきれい!!



かいてんまえ



コマって すごいんだな!



コマは ミラクル~!

どうして回すと色が変わるの?

このコマには赤、黄、緑、青の4色のシールがはってあります。

そして、コマを回転させると4色以外の新しい色が出てきます。

人間の目は、回転するコマのような速い動きを区別して見ることができない

ので、いろいろな色のシールがまざって新しい色に見えるのです。

このように、色を回転させて別の色にすることを「回転混色」といいます。



技術の光・地球の光・宇宙の光

技術の光・地球の光

人は、光をいろいろな技術に利用しています。また生き物たちは、生きるために、 光を身につけるものもいます。自然現象にも、光が大きくはたらいています。

自然現象の光

光の屈折や反射などによる、さまざまな自然現象がある。

わあ~空の虹色も いろいろあるんだね~!





雨が降ったあとなどに、太陽の反対側に虹が出ることがある。太陽の 光が、空気中の水滴にあたって、反射・屈折し、虹色にわかれるため



日がさ

太陽のまわりにできる虹色の輪。氷のつぶでできたうすい雲が、太陽に かかると、太陽の光が雲の中の氷に屈折して、虹の輪ができる。



環水平アーク

太陽の下に出る虹色の帯。上空のうすい雲の氷に屈折して、虹色が現



ピンクや水色などのあわい色がついている雲で、おもに白い雲のはしに 現れる。太陽の光が雲の中の水滴にあたり、光がわかれて雲に色がつく。



きれいな空も 光のおかげね!



人も生き物も、 光をうまく 利用してるんだね~

どうして虹がみえるの?

虹は大雨が降ったあとで、急に晴れたときによく見られます。

そのとき、空気中にはとても細かい水滴がきりのように残っています。

この水滴に太陽の光があたると、水滴がプリズムのはたらきをして光を虹色に分けます。 💉 これが、太陽を背にしてある角度でおこるため、虹は太陽を背にして円のような形 をしているのです。



光る方法は いろいろなのね~!

56